

# 第五十回日本の書展

現代書壇を代表する一流書家の作品が会派を超えて一堂に

# 日本の書展

各展入場無料 Admission Free

中部展——愛知県美術館ギャラリー（愛知芸術文化センター8階）——令和4年5月31日（火）——6月5日（日）  
午前10時～午後6時（最終日は午後4時まで）

東京展——国立新美術館（1階展示室1A-1D）——6月16日（木）——6月26日（日）  
（21日（火）は休館日）午前10時～午後6時

関西展——大阪国際会議場（3階イベントホール）——7月8日（金）——7月10日（日）  
午前10時～午後5時（最終日は午後4時まで）

九州展——（第1会場）現代書壇巨匠・現代書壇代表・委嘱展福岡市美術館（2階ギャラリー）——7月12日（火）——7月18日（月・祝）  
（15日（金）および16日（土）は午後8時まで）  
（第2会場）招待・秀拔選展福岡県立美術館（3階展示室）——7月12日（火）——7月18日（月・祝）  
午前10時～午後6時（最終日は午後4時まで）

◆公募臨書（日本の書展）東京展会場内）前期▼令和4年6月16日（木）——6月20日（月）（21日（火）は休館日）後期▼6月22日（水）——6月26日（日）

東京展会場の会期中の問い合わせ：公募展案内ダイヤル 03・6812・9921

●主催 公益財団法人全国書美術振興会／「中部展」中日新聞社／「東京展」共同通信社／「関西展」産経新聞社／「九州展」西日本新聞社

●後援 文化庁／「中部展」愛知県 東海テレビ放送／「関西展」大阪府／「九州展」福岡県 ●協賛 「中部展」公益祉社団法人中部日本書道会／「関西展」公益祉社団法人日本書芸院

◆各展入場は閉場時間の30分前まで

郵便はがき

84円切手をお貼りください

--	--	--	--	--	--	--	--

「日本の書展」第五十回特別展

## 日本の書展を築いた先達の書

「日本の書展」の礎を築いた物故書家62名の作品を展示

●セントラルミュージアム銀座（東京都中央区銀座3-9-11 紙バルブ会館5階）

●令和4年6月14日(火) — 6月19日(日)

午前10時～午後6時〔最終日は午後4時まで、入館は各日とも閉館の30分前まで〕

主催: 公益財団法人全国書美術振興会 共同通信社 後援: 文化庁

※特別展会場での写真撮影は不可。

※福島慎太郎初代理事長の古希と受勲を祝して、当時の「日本の書展」出品書家76名により贈呈された「受勲記念帖」は、特別展のほか、「日本の書展」中部展、関西展、九州展にも展示。

入場無料 Admission Free

公益財団法人全国書美術振興会 Japan Calligraphic Art Academy

東京都港区赤坂2-11-1 デルックス溜池山王6階

TEL 03-3568-2071 FAX 03-3568-2072 <http://shobi.or.jp/>

開催情報は変更となる場合があります。最新情報は、全国書美術振興会までお問い合わせください。



私たちは「日本の書道文化」のユネスコ無形文化遺産登録を応援しています。